

「私たちの得意分野」

8月も終わり、もうすぐ秋に差し掛かりますがいかががお過ごしでしょうか。

この度の広報紙では、第4やわらぎホームの2人のご利用者の得意な「こと」について、ご紹介します。

石綿さんは、電気関連の知識に長けた方で、様々な機械や装置を自作する事が得意な方です。こちらの写真は、石綿さんが作り出した小型扇風機(写真A)と、スリップタイマー(写真B)になります。

(※)スリップタイマーとは、時間になると電気が切れるように作られた、タイマー式のコンセントです。就寝時に、ラジオや音楽を聴きながら寝たいときに使っています。

機械の制作は、必要な部品を電気屋やホームセンターで購入したり、身の回りにある物を用いて工夫しながら作ります。この写真の作品では、洗剤の空き箱を再利用しました。

機械を作って生活を便利にする、まるで「博士」のような石綿さん。我々職員はその「発明品」にしばしば驚かされ、尊敬の眼差しを送っております。



石綿宏至さん



石橋さんは絵を描くのが得意な方です。こちらの写真(写真C、D)では鳥や動物が載っています。これらは図鑑の写真を参考に描かれたものです。

色鉛筆を用い、細かい線と多彩な色遣いで、迫力のある絵を描きます。また、動物の絵だけではなく人物画も得意としています。

目にとると、つい引き込まれてしまうような絵を描く石橋さんは、まるで「芸術家」です。

その「作品」を皆で褒めると、石橋さんにとっても喜んでいただけ、次の創作に向けて意欲を燃やします。恵和の皆は、石橋さんが描く絵をいつも楽しみにしています。



石橋祥司さん



～今井町の盆踊り～

今年の夏も、毎年恒例の今井町盆踊りに参加しました。みなさん、年に一度のお祭りに心躍らせ、出店や盆踊りを大いに楽しみました。

